

各位

下田歌子記念女性総合研究所年報第8号原稿募集のお知らせ

実践女子大学下田歌子記念女性総合研究所では、以下の要領で下田歌子記念女性総合研究所年報第8号に掲載する**学術論文**を募集いたします。学術論文の投稿を希望される方は、以下の締め切りまでに申し込んでください。プロポーザルに関する査読を経て、編集委員会が採用を決定した方に執筆をお願いします。投稿された原稿についても査読を行い、掲載の可否を決定します。

なお、本号から、**研究ノート**、**調査研究**、**実践研究**、**資料紹介**に関しても、年報に掲載することになりました。これらを投稿される場合も、この期間中にお申し出ください。原稿の分量などについては、別途ご連絡します。

【学術論文の投稿】

- 投稿テーマ 下田歌子及び実践女子学園に関する研究、女性の社会的地位の向上及び女性のあり方などに関する研究等、研究所の年報にふさわしい内容をテーマとすること。
- 投稿資格 学士の学位を有する者。ただし、大学院生およびこれに準ずる立場の者は、指導教員による指導と承認を必要とする。
- 原稿字数 20,000字以内を原則とする（注・文献目録を含める。図表は使用面積を概算で文字換算する）。**学術論文の要旨**は、本文が日本語の場合は英語（300語以内）、本文が英語の場合は日本語（500字以内）とし、論文掲載の決定後の一定期間に提出する。
- 締め切り

プロポーザル締め切り	2021年9月20日（月）
プロポーザル査読結果通知	10月下旬
原稿締め切り	2021年11月30日（火）
発行	3月上旬

* 本年報は実践女子大学の「学術機関リポジトリ」にて電子アーカイブ化する。論文の応募者は、プロポーザルの時点において、自らの学術論文と要旨が機関リポジトリで公開されることに許諾を与えているものとする。

* 論文が掲載された方には、当該の年報本誌3部と抜き刷り30部、執筆論文のPDFデータを提供する。

【学術論文のプロポーザル】

- 書類 **プロポーザル申請書**（論文タイトルと論文の内容を記載すること）
A4用紙1枚程度（書式は自由）
- 媒体 電子データ（ワープロソフト、またはテキストファイルで作成したもの）
- 締切り **2021年9月20日（月）15:00 必着**

* 大学院生およびこれに準ずる立場の方は、応募前に指導教員の内諾を得、プロポーザル申請書に指導教員の氏名を記載すること。

- 提出先・問い合わせ先 **shimoda-ins@jissen.ac.jp**

上記のスケジュール、および原稿の字数に関しては、査読に要する時間や投稿希望者の数などにより多少変更することがあります。詳細につきましては、プロポーザルの査読終了後、個別に連絡させていただきます。